

パレスチナ西岸地区北アシーラにおける 循環型社会のモデル形成事業

活動地域  パレスチナ



課題

日常的なゴミ投棄が行われている地域において、ゴミ分別を通して環境意識を醸成し、有機ゴミを用いた堆肥づくりと有機農業、リサイクルを促進させ、循環型社会を形成する。

目標

パレスチナ西岸地域でゴミの分別による廃棄物の資源化が促進され、地域循環型社会が形成される。



今後の展望

事業終了後も地域住民、及び地域行政が活動を継続できるように、堆肥の生産、売上による経済的基盤を確立する。

フロントランナー助成

4年目

実践

活動内容と成果

今年度は生ゴミを活用した堆肥作りの生産量増加に注力した。具体的には、堆肥舎の拡張、生ゴミの分別に参加する住民へのモニタリング、指導を徹底して回収した生ゴミを効率よく堆肥に使えるようにした。また、今年度は生ゴミを活用した堆肥を使ったオリーブ栽培が初めての収穫を迎え、オリーブ農家が堆肥の効果を実感し、地域住民へも共有した。生ゴミの分別から、品質の良いオリーブオイルへと、循環の様子を地域住民に見てもらうことができた。



生ゴミ堆肥の生産量 **67t**

生ゴミ堆肥の
地域内への投入量 **21t**

今年度計画の達成度 **96%**

全体計画の達成度 **85%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

地域の治安悪化、社会情勢の不安定によって、人が集まるイベントの開催が困難であった。

■ 工夫した点

次世代の環境保護の担い手となることを期待し、参加人数は限られるが1校の生徒とワーキンググループ活動を開始した。

〒101-0063

東京都千代田区神田淡路町

1-7-11 東洋ビル

電話：03-3253-8990

E-mail：office@parcic.org

HP：http://www.parcic.org

